別紙2

技術（機械）名：小型光選果機
（透過型光センサ搭載連続選果機（ひかり庵））

会社名：ヤンマーアグリジャパン㈱　担当部署：アグリプラント部
連絡先：06-6376-6321

概要

◎活用するシーン
・作物：桃、りんご、梨、トマト
・シーン：調整（選別・選果）
◎経営体のイメージ
・作付面積0．5ha以上（複数の経営体が集合した場合も可）
◎活用例
・糖度別に選別し、高糖度果実を出荷
　→付加価値を高めて、差別化・ブランド化して消費者へ
・内部障害がある果実を選別して、良品質な果実を出荷
　→安心・安全な果実を消費者へ

効果

◎作物の品質向上
・糖度別選別（高糖度選別して、高付加価値化）
・内部障害選別（褐変等の障害果を選別して、出荷させない）
　→対象作物はりんご、梨のみ（桃、トマトは対象外）
◎作業の軽減
・能力が、従来の小型選果機（1個／秒）の3倍（3個／秒）なので、
　選別作業時間が軽減される
　→大分県のトマト農家では、作業時間を30%削減

写真、図表等

◎導入事例
①平成28年　(有)Mファーム（宮城県）、トマト
②平成29年　㈱N農場（長野県）、リンゴ
③平成29年　Mトマト農園生産組合（大分県）、トマト
④平成30年　Sファーム（神奈川県）、トマト